

## 著者紹介

**本田 純一** (ほんだ じゅんいち) 序, 第8章 執筆

略歴

1949年生まれ。一橋大学大学院法学研究科修士課程修了, 同研究科博士課程単位取得退学。元中央大学大学院法務研究科教授。

主要業績

「消費者信用とその問題点」『岩波講座現代の法13 (消費生活と法)』(岩波書店, 1997年)

『借家法と正当事由の判例総合解説』(信山社, 2010年)

『債権各論』新・論点講義シリーズ8 (弘文堂, 2010年)

『債権総論』新・論点講義シリーズ7 (弘文堂, 2010年, 共著)

『コンメンタール借地借家法〔第3版)』(日本評論社, 2010年, 共著)

**堀田 親臣** (ほった ちかおみ) 第1章, 第3章, 第4章 執筆

略歴

1972年生まれ。広島大学大学院社会科学部法科学専攻博士前期課程修了, 同研究科法律学専攻博士後期課程修了。現在, 広島大学大学院社会科学部法科学専攻教授。

主要業績

「土壌汚染と物権的請求権 (一) (二・完) —近時のドイツ裁判例の動向を中心に—」  
広島法学37巻1号, 39巻3号 (2013年, 2016年)

『2STEP 民法1総則』(信山社, 2015年, 共著)

「物権的請求権について—改正民法605条の4を契機として」『大改正時代の民法学』(成文堂, 2017年)

「土地所有権の現代的意義—所有権放棄という視点からの一考察」広島法学41巻3号 (2018年)

**工藤 祐巖** (くどう ゆうげん) 第2章1-3 執筆

略歴

1961年生まれ。一橋大学大学院法学研究科修士課程修了。同研究科博士課程単位取得退学。現在, 明治大学専門職大学院法務研究科教授。

主要業績

『要論民法総則〔改訂版)』(青林書院, 2001年, 共著)

『法学講義民法4 債権総論』(悠々社, 2006年, 共著)

『マルシェ債権総論〔第2版)』(嵯峨野書院, 2010年, 共著)

『プロセス講義 民法IV 債権1』(信山社, 2016年, 共著)

**小山 泰史** (こやま やすし) **第2章4, 第6章, 第7章, 第9章(共同執筆)執筆****略歴**

神戸大学大学院法学研究科博士課程後期課程単位取得退学(法学博士)。現在、上智大学法学研究科法曹養成専攻(法科大学院)教授。

**主要業績**

『流動財産担保論』(成文堂, 2009年)

『基本講座 民法1 (総則・物権)』(信山社, 2011年, 共著)

「イングランド法におけるUCC第9編型立法脚用の動向」[「ニュージーランドPPSA1999年法について」]『動産債権担保—比較法のマトリクス』(商事法務, 2015年, 共著)

『プロセス講義 民法Ⅲ 担保物権』(信山社, 2015年, 共著)

**澤野 和博** (さわの かずひろ) **第5章, 第9章(共同執筆)執筆****略歴**

1966年生まれ。早稲田大学大学院法学研究科修士課程修了, 同研究科博士課程単位取得退学。現在, 立正大学法学部教授。

**主要業績**

『法学講義民法6 事務管理・不当利得・不法行為』(悠々社, 2006年, 共著)

『マルシェ債権各論』(嵯峨野書院, 2007年, 共著)

『論点体系 判例民法8 不法行為Ⅱ〔第2版〕』(第一法規, 2013年, 共著)

『医事法講座第7巻 小児医療と医事法』(信山社, 2016年, 共著)